



日野学園だより

27

品川区立小中一貫校 日野学園

平成20年7月1日

校長 青木 経

ホームページアドレス <http://www1.cts.ne.jp/~hinogaku/>

いってん

一点の

いつわ

偽りもなく

あおた

青田かな

やまくちせいし

(山口誓子)

校長 青木

経

本校の建設にあたり、子どもたちへの教育的な観点から、また屋上の有効利用としてコンクリート作りの学校園をつくりました。現在、イネのほかに臼田先生のご指導で技術科の時間を活用して、トマトやナガネギ、バジルなども栽培されています。6月の給食では、カレーライス材料として本校でとれた新鮮なタマネギが使用されました。

5月に市民科の授業で、5年生が田植えをした苗もしっかりと根付き、30センチから40センチほどに成長しました。苗は前PTA会長の杉江 烈様のご厚意により新潟県の吉川町から取り寄せていただいたものです。一週間ほどあえて厳しい環境をつくり、たくましく育てるために「中干し」といって田んぼの水抜きをしています。梅雨空にいつそう緑を色濃くし天に向かって力強く成長する姿は、すがすがしく希望に満ちている風景です。

1. 施設の安全管理について

ご存じのように6月に他区において天窓の事故がありました。品川区教育委員会では早速各校の実態調査をおこない、本校の屋上における安全面の点検が実施されました。その結果、子どもたちの安全が確保されるまで屋上の使用を禁止する措置を執らせていただきました。当分の間は、屋上の植物に関して教職員が管理しますのでご理解ください。

また、本校では本年度、施設・設備の「校内安全点検」を毎月実施しています。これは3年目を迎えた校舎内部の汚れが目立ち、各教室や廊下・階段などの管理責任者が責任を持って安全点検と危険箇所のチェックをおこなう必要性に基づくものです。子どもたちの目線で安全を確認し、必要な修理や改善は迅速に処理すると共に、児童生徒たちには公共施設の使用上のマナーや社会的ルールを身に付けさせることが目的です。

施設点検の結果、2ヶ月で幾つかの修理や壁などの汚れを清掃しました。プールの施設の安全点検では滑りやすいところを使用禁止として、施設管理会社と協議の結果塗り替えることになりました。使用上の不便さを伴いますが、安全管理を優先させていただきたいと思えます。

2. 市民科としての行事

6月におこなわれました運動会には沢山の保護者・地域の方々にご来校いただきました。炎天下の健康状態が心配されましたが、1年生から4年生については途中教室で休ませるなどの処置を執ったため、大きな事故やケガもなく無事終了することができました。保護者アンケートでは様々のご意見を頂戴しましたが、9月におこなわれます1年生から4年生の運動会後に同じようにアンケートを実施し来年度の参考とします。

各学年行事のなかで、宿泊行事は7月末の5年生・日光林間学校を残すのみとなりました。9年生の修学旅行を皮切りに、6・7年生合同の移動教室、特別支援学級の合同移動教室の引率をしてきましたが、それぞれの学年の先生方が特色ある活動を取り入れ、非常に熱心に指導にあたっていました。各学年の行事へ重ならない限り参加してきましたが、日野学園の子どもたちはそれぞれの目的にあった自覚ある行動と態度を示していました。日野学園は9年間を通して、それぞれの発達段階に応じた行事を実施していますが、3年目の現段階では必ずしも一貫性があるとは言えません。各学年の先生方は試行錯誤をしながら、より系統性のある行事の在り方を模索しています。

本年度の校内研修の市民科分科会では 各学年の授業実践の向上 行事や教科と市民科との関わり方の2点について研修を深めることになっています。来年度は日野学園として市民科との関連に基づいた行事を実施していきたいと思えます。

「アイ」という名のチンパンジーをご存知ですか。「アイ・プロジェクト」と呼ばれる研究の「当事者」の「一人」です。この研究の目的は「心の進化」を探ること。チンパンジーが何を見て、何を理解しているのかを調べることで、ヒトの「心」を明らかにしようとするものです。研究の様子はテレビや雑誌などで紹介されていますのでご存知の方も多いかと思えます。

知覚や記憶、学習、情動など様々なものを含む心のはたらきについて、30年にわたって進められているこの研究の経過や成果をある書物で知りました。その中にとっても興味深いものがありました。アイが得た知識や技術がどのように受け継がれるかということです。プロジェクトの始動から20年経った頃、アイの息子アユムが誕生しました。この親子の行動を詳細に観察することで疑問を解決しようとしたわけですが、その結果は『子どもチンパンジーは自ら学ぶ』です。母親になったアイはアユムを片時も離さなかったそうです。母親が勉強するのをじっと見ていたり、母親が持っているものを横取りしてみたりするアユムにアイは怒ることなく、したいようにさせていたのだそうです。そしてある時驚くべきことが起こりました。母親の学習課題をアユムが見事クリアしてしまったというのです。教えられたわけではないのにその方法を理解していたわけです。その後、アユムは新たな知識や技術をどんどん身に付けているということです。

一方、ヒトの場合はどうでしょうか。親は子どもに知識や技術を教え、褒めたり叱ったりしながら身に付けさせていきます。この実験結果が全てヒトに当てはまるわけではありませんが、でも忘れてならないのは、ヒトの子どもも常に親の行動を見ているということ、見て多くを学んでいるということです。そのことを大人はもっと自覚する必要があると思うのです。

ヒトの子どもも自ら学ぶ力を持っています。私たち大人は子どもの成長をしっかりと見守りつつ、お手本となるべく自らの行動を律していきたいものです。

お知らせ

インターネットや携帯電話でトラブルが起きることが増えています。

学校では、無用なトラブルを避けるために、インターネットや携帯電話を使う際、以下のように指導しています。

- ・他の人を傷つけるような悪口や無責任なうわさ、落書きなどは絶対に書き込まない。
- ・署名を要求する欄に、書き込まない。名前や住所や生年月日など、絶対に書き込まない。
- ・知らない人からの電子メールは開かない。
- ・知らない人からの電話にはでない。着信履歴から電話しない。

6 組移動教室

特別支援学級（6 組） 吉 田 達



1 日目「りんどう湖ファミリー牧場」では、バーベキューでお腹一杯に食べた後、自分たちがセレクトしたスイス鉄道や乗馬やゴーカートなどの乗り物で楽しみました。室内キャンプファイヤーでは、各学校にエールを送った後、「世界でひとつだけの花」をダンスつきで歌いました

2 日目ハイキング、雨天のため全員で「五色沼」へ、美しい様々な色に変化した沼にうっとりしたり、3Dワールドの立体映像に思わず手を伸ばしてみたり、桧原湖でのモーターボートの迫力に感動していました。室内レクでは、他校の生徒と一緒に協力して、ゲームに楽しみました。

3 日目南ヶ丘牧場、全員でおいしいソフトクリームを食べました。皆で協力し、楽しく頑張れた移動教室でした。

修学旅行に行ってきました

学年主任 白 田 治 夫

第9学年が修学旅行へ行ってきました。5月28日(水)～30日(金)の2泊3日で北海道の釧路市にファームステイを中心に道東の大自然を満喫してきました。本校初の航空機利用です。初めて飛行機に乗る生徒も多く、離陸時の興奮はジェットコースター並みでした。また1日目と3日目には釧路湿原国立公園の周辺で体験学習をしました。生徒たちは6つのコースから2つを選択して体験しました。(以下体験一覧)

- Aコース：カヌーで塘路湖～釧路川下り
- Bコース：乗馬体験(どさん子馬)
- Cコース：湿原列車ノロッコ号と環境学習
- Dコース：釧路動物園と湿原散策
- Eコース：鶴公園と湿原散策
- Fコース：和商市場体験



さらに修学旅行のメインであるファームステイは2日目から1泊2日で、2名～4名の生徒が各農家さんへ分宿して、本物の酪農体験をして来ました。本校の生徒全員が一度に体験できる場所は全国でもここでもしかありません。乳搾りを始め、牛の世話など普段絶対できない貴重な体験と、何よりも農家さんとの触れ合いが一番の収穫だったと思います。生徒の中には「まだ帰りたくない」「絶対にまた来ます」などの声が連発。地



元では新聞の掲載やNHKの報道番組でも取り上げられるほど、都会の中学生が日本有数の酪農地帯でもある釧路に酪農体験をしに来たことで、一躍有名になって帰って来ました。

6年・7年 磐梯高原移動教室

学年主任 加 藤 伸 作

6月4日(水)～6日(金)の2泊3日、6・7年生合わせて177名で福島県の会津方面に行っていました。心配された雨も、2日目のキャンプファイヤーが室内レクに変わったぐらいで、ほぼ実施することができました。



第1日目の午後は、喜多方市の各農家でグループごとに農業体験をしました。農作業の大変さと農業の大切さを学ぶ良い機会となりました。また、農家の方の優しさに触れ、感激した生徒も多くいました。



2日目は、会津若松市内の班行動を行いました。自分たちで立てた計画に基づき、城下町を巡り、途中、民芸店で伝統工芸体験をしました。豊かな地方文化に触れるとともに班行動の貴重な体験を積むことができました。



3日目は、五色沼の散策を行いました。直前までの雨でぬかるんだ山道をクラスのみinnで助け合って歩きました。途中に点在する美しい沼は、水流と新緑により清らかさを増して見えました。

「自主・勤勉・団結」を目標に、有意義な宿泊・体験行事となりました。

今年の1年間の生活目標は、「時刻を守ろう」です。まだ100%には至りませんが、着実に成果が出ています。ご理解、ご協力ありがとうございます。

この「時刻を守ろう」については、各学年・学級が中心になって取り組んでいるところです。私が所属する9年生では、予鈴をスタートにして「朝の読書」を行っています。私は、それをきっかけにし、生徒といっしょに読書をしています。朝の打ち合わせの都合で生徒と同じ時間に読書できないこともあります。可能な限り生徒と一緒に読書しています。とても楽しみにしています。互いに言葉はありません。でも生徒と同じ時間に、同じ事をするので一体感を感じます。言葉はなくても子どもと大人が同じ土俵で同じ事をしているこの瞬間は何ともいえない充実感があります。もちろん、これをきっかけに子どもとのコミュニケーションが増えたことは確実です。

さて、もうすぐ夏休み。お子さんと一緒にいる時間が増える事と思います。子どもたちは楽しみにしていることでしょう。しかし、お忙しいご家庭のみなさまにとっては負担になることもあるかと思いますが、是非お願いしたいことは、特別なことを計画しなくとも細く長く継続したコミュニケーションがあればそれで十分かと思えます。いかがでしょうか、一日の中で10分間の読書。長い夏休み、きっと何か実感することがあります。もちろん読書でなくても、読み聞かせでもかまいません。私は、小さい頃に「むかしむかし、あるところに...」から始まる話がとても好きで、毎日楽しみにしていた記憶があります。



7月行事予定

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|--|----------------------------------|---------------------------|--|----------------------|--------------------------|-------------------------|
| 2 B週 水泳指導期間 | 1 水泳指導(1) | 2 金曜日時程 → 5年以上 | 3 安全指導 茶道教室(3) 避難訓練 → 18日迄 | 4 水泳指導(2) 歴史検定 | 5 入チュ テントシ ティ5年 | 6 校庭 開放 |
| 7 A週 茶道教室(4) 校内学力 テスト(9) | 8 職場体験(8) 水泳指導(3) 中央委員会 | 9 職場体験(8) 校内研究会 | 10 金曜日時程 保護者会 | 11 | 12 | 13 |
| 14 B 駅前をきれいに する活動(5) 読書週間 | 15 水泳指導(4) 薬物乱用防止教室(9) | 16 | 17 給食終了 学校保健委員会 PTA運営委員会 | 18 終業式 | 19 | 20 |
| 21 海の日 夏季休業日始 | 22 | 23 教育相談開始 サマースクール開始 | 24 日光林間学園 事前検診(5) | 25 | 26 | 27 PTA 家庭教 育学級 |
| 28 | 29 | 30 | 31 日光林間学園 | 1 | 2 | 3 区民 まつり |
| 9月1日(月)第2学期始業式・給食開始 避難訓練(13:30より1~4年引き取り訓練・5~9年地域班集団下校) | | | | | | |

に「見のどな土た。い翌勘う敗イ遅まび子もしきうがいの手ると内分フル1しつに知のず門沢今大ほが6参の 編
はんえ私眺いが。困日をだをしれしなはをいめいいな話にともかにかは時かた見フルか困由、盛どい階加、子集
ほ。てにめか出な暮、磨。分りかてい、と。きうるいをと机たら：リマ間な5えた！し暮香話会のつらした困ど後
ど勘こはて。てん対多るうるグ、大だいたつくのでぶくてのをま。ロタどとの困複をが室さのあ加いち。教た
遠をな一見三いと同にのすの、勘人とのりかな方もり聞、暮見つ品棋！でいル暮維初らでん棋つ者にル本室ち
い極い手た十る梅同にのすの、勘人とのりかな方もり聞、暮見つ品棋！でいル暮維初らでん棋つ者にル本室ち
め。先も分で沢を見かれたがとはか外すりるが、のい先石てた川土。ルう！もそめ困、の土たでな！校、対
るうものほは棋見な。ばそ勝フ手。伸るメラめそ子て生をい子区気す！。ルたうて暮恥入梅、るムのに家